



「もう感覚が但馬の人間になつて
 からのなあ」と笑いながら昔を振り
 返るのは、緑豊かな神鍋高原に住む
 ペンション「てるてるぼーず」のオーナ
 ー、野村征伸さん。
 はつらつとした笑顔と優しい人柄
 が魅力的な野村さんは大阪府出身。
 25年前、知人からの誘いがきっかけで
 初めて神鍋へ訪れます。それから頻
 繁に神鍋へ通い、あるペンションの手
 伝いをする事になりました。当時、

ペンション「てるてるぼーず」オーナー 野村征伸さん (豊岡市 神鍋高原)

人間本来の喜びに出会える、神鍋での暮らし



但馬への
 来訪者
 07



のむら・まさのぶさん
 大阪府出身。6年もの間、大阪から
 神鍋 高原へ毎週通い、ペンシ
 ョンの手伝いをしていましたが、30
 歳の頃に念願のペンション「てる
 てるぼーず」をオープン。オーナ
 ーとして奥さんとともに神鍋の
 四季折々の味覚と風情を提供し
 ている。神鍋へ移住して20年、
 豊かな自然に包まれてのんびり
 と田舎暮らしを満喫中。

父親の経営する別注家具の製造会社
 で働いていたこともあり、月曜から
 土曜の昼まで大阪で仕事をし、昼過
 ぎに神鍋へ到着。そしてペンションの
 手伝いをし、日曜の昼に帰る…とい
 う生活を6年間も続けたそうです。
 「本を読んだり、ボーッと景色を眺
 めたり：端から見ると「何しにうち
 へ来てるの?」といわれるようなこと
 をしていました。何もしてないのが
 贅沢で、気持ちよかったです。水
 も空気も食べ物もおいしい。こんなと
 ころで暮らせたら…と思っていました」
 神鍋にも馴染んできたある日、手
 伝い先のオーナーから「空いた土地が
 あるからペンションしないか?」といわ
 れ、野村さんは移住を決意します。
 そして30歳の頃、大阪で知り合った
 奥さんと結婚し、ペンション「てるて
 るぼーず」をオープンさせました。
 移住するきっかけともなった神鍋
 の「自然」に包まれた暮らし。おいし
 い水でコーヒーをいれてご飯を炊き、
 外で食べると一段とおいしい。ここ
 の暮らしは時間の流れが遅くなり、
 のんびりするようになったそうです。
 「水と空気は人間の根本に関わっ
 てくること。この暮らしは都会では
 できないことです。お客さんに『こ
 んな生活がしたい』と夢を見せるの
 がペンションのオーナーなんだと思っ
 ています」。野村さんの笑顔からはせ
 かせかした雰囲気もなく、ゆつたりと
 した気持ちの余裕が感じられます。
 「お金儲けがしたかったら大阪に残
 っていましたね。今はこのままのんび
 りと自由な時間を過ごしたいので、
 暮らせるだけのお金があつたらいい。
 たくさんのお金もリターンもいら
 ないんです。でもリターンがお金では
 なく生活の質と考えるなら、ここで
 の生活はローリスクハイリターンにな
 りますよ。時間、空気、空間：お金
 で買えない贅沢が身近にある。それ
 が一番の幸せです」。
 野村さんのいきいきとした姿から、
 人間本来の喜びや生き方、豊かな暮ら
 しの基本を感じることができました。

「絵地図ゆうらん」は地図が主体の情報誌です。

お問い合わせ 0796-42-1200 岩見印刷株式会社

西洋かんじきで行く冬の雪原ハイキング!

スノーシューイングのすすめ

雪深い但馬の山々を自由に歩き回ることができたら、きつとおもしろいだろう。スノーシューはそれを実現する雪歩きの道具。西洋式の「かんじ

き」で、新雪の上でも楽に歩くことができる。スノーシューで雪山や森を散策する「スノーシューイング」は、スキーやスノーボードのような技術も

「普段行けないようなところに行けるのがスノーシューの醍醐味」と話すのは、イベントのガイドを務める黒田さん。夏よりも行動範囲が広がり、

おもしろいのだという。実際、2メートル以上積もった雪の上を歩くなると聞いただけでワクワクする。いつもと違う目線、景色、浮遊感。冬の野鳥たちは意外と警戒心がなく、間近で観察できるそうだ。冬しか味わえない白銀世界のハイキング。きつと思ってもよらない発見やリフレッシュが待っている。この冬、スノーシューで但馬の山をじっくり散策してみては!



①



②



③



④

1. 雪原にのびるウサギの足跡。 2. ドライフラワー状態の植物。 3. スノーシューで兎野高原を散策。ゆるやかなアップダウンのコースとはいえ真冬でも汗をかく運動量。 4. スノーシューの裏には滑り止めのツメが付いている。 写真提供：兵庫県 木の殿堂

必要なく、子どもから大人まで気軽に楽しめる。夏よりも行動範囲が広がり、おもしろいのだという。実際、2メートル以上積もった雪の上を歩くなると聞いただけでワクワクする。いつもと違う目線、景色、浮遊感。冬の野鳥たちは意外と警戒心がなく、間近で観察できるそうだ。冬しか味わえない白銀世界のハイキング。きつと思ってもよらない発見やリフレッシュが待っている。この冬、スノーシューで但馬の山をじっくり散策してみ

スノーシュー体験

香美町村岡区和池 / 兵庫県 木の殿堂

- スノーシュー体験(入門コース)
 - 1月 18日(日) 参加料: 500円
 - 2月 15日(日) 参加料: 500円
- スノーシューレッキング
 - 3月 7日(土) 参加料: 1,000円
 - ※天候・積雪状態により変更あり
 - ※イベント日以外もスノーシュー(500円)でレンタル可(ガイドは事前予約)
 - ※イベントのお申込・お問い合わせ先
 - http://www.iraker.or.jp/wood/
 - TEL.0796-96-1388(木の殿堂)
 - TEL.0796-94-0211
 - (兎野高原野外教育センター)



きものって?

歩きづらい
トイレにいきづらい
締め付けられて苦しい

きものキレイ!!
だった私...

えっ? 同じ人?!

どうしてこんなに違いがでるの? とつても不思議!

今は **きもの大好き**
楽な着付けで長時間着ても大丈夫
歩き方、座り方、階段の上り下り
トイレの行き方もマスターしました

こんなに **楽** だったっけ?

10時間で着られる着付教室
着たい時にさっと着られたら最高!
正月・卒業式・入学式・結婚式・同窓会...

KIMONO SALON KEITANI
きものサロン けいたに

フリーダイヤル **0120-529-008**
〒668-0084 兵庫県豊岡市福田1887-1
電話 0796(24)9239番
FAX 0796(24)0185番
mail: kimonosalon@nkansai.net